

平成28年度 施策評価表

課・グループ名

生涯学習課社会教育グループ

作成年月日：平成29年10月13日

施策名	①生涯学習推進体制の整備 3-3-①		
1. 施策の現状分析及び展開方向			
政策・施策の体系	大項目	中項目	小項目
	3. 地域に根ざした教育と文化の高いまちづくり	(3) 豊かな心を育てる社会教育の推進	①生涯学習推進体制の整備
①施策のねらいと展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯学習推進本部を設置し、情報提供や支援体制の充実に努めます。 ●生涯学習活動を充実するため、生涯学習推進アドバイザーや社会教育審議会の活用を図ります。 ●町民の多様な学習ニーズに対応するための拠点となる施設を整備し、生涯学習の振興を図ります。 		
②施策の現状と課題	現 状	課 題	
	<ul style="list-style-type: none"> ●町民の生涯学習に対する意識が多様化している今日、行政や関係機関・団体等が実施している学習活動の情報や学習機会を総合的に提供し、主体的に学習ができる体制や拠点となる施設の整備が求められています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯学習の充実に向けて、関係部署や関係機関、団体との連携を図り、推進体制の整備や学習環境を充実することが必要です。 	

2. まちづくりの成果指標の設定、達成状況							
① 成果指標	設定の意図			まちづくりの成果指標名		数値化	
	・生涯学習の充実に向けて、推進体制の整備や学習環境を充実するため推進本部の設置を計画しているため成果指標としている。			成果指標 (総合計画・施策評価)		可 能	
				生涯学習推進本部の設置		○ 不可可能	
				代替指標 ※成果指標がない場合		未計測	
						指標の設定	
			○ 可 能	不可可能			
※施策目的(施策の意図)の達成状況を把握するための指標を記載しています。							
②指標データ	単位	過年度実績			評価年度	目標年度	達成率増減の理由
		H25	H26	H27	H28	H28	
目 標		未設置	未設置	設置	設置	設置	
実 績		未設置	未設置	設置	設置	設置	
達成率	%						
評価視点		評価結果				理由、課題・問題点	
③施策の達成状況		A 計画目標に向けて順調に推移 (目標達成は十分に可能である)				施策の達成度	平成28年2月に町長を本部長とした生涯学習推進本部を設置し、生涯学習推進基本構想を策定したため計画目標は十分に達成されている。
		B 計画目標に向けて概ね順調に推移 (目標達成は可能である)					
		C 計画目標に向けての進捗はやや遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)				A	
		D 計画目標に向けての進捗は遅れている (目標達成は難しい)					

3. 施策を構成する事務事業の評価

【種類】事務事業の種類	【必要性】事務事業の必要性	【妥当性】町の関与の妥当性
(1) 自主事業(自主)	(1) 町が保障する町民生活の最低水準に関わるもの	(1) 町が実施主体となり、企業等が補完的な役割を行う事業
(2) 施設管理事業(施管)	(2) (1)を超えるサービスで町民ニーズが大きいと考えられるもの	(2) 実施主体は企業や町民団体等が適当であり、市が補完的な役割を担う事業
(3) 経常的事務(経常)	(3) (1)を超えるサービスで町民ニーズが小さいと考えられるもの	(3) 企業や町民団体等による実施が妥当な事業
(4) ハード事業(ハード)		

①事務事業評価結果											施策への 貢献度 <高い> <普通> <低い>		
事業 番号	事務事業名	種 類	所 管 課 名	成 果 指 標	評価年度(H28)		事務事業の内容	必 要 性	妥 当 性	事務事業 評価結果 (方向性)		事業費(千円)	
					目 標	単 位						H28実績	H29予算
1	生涯学習推進本部設置事業	(1)	生涯学習課				・生涯学習推進本部の設置 町長を本部長とする庁舎内推進本部を設置し、各部局(関係団体)が実施している学習活動を掌握し、情報提供や学習機会の提供を行う。	I	I	1 現状のまま継続	0	0	高い
2	生涯学習アドバイザー設置事業	(1)	生涯学習課	事業数	4	事業	・生涯学習推進アドバイザーを委嘱し、生涯学習推進体制を推進する。 ・生涯学習推進アドバイザーの委嘱(報酬) ※公民館長が兼務 ・学習情報の収集、提供、相談	I	I	1 現状のまま継続	1,858	1,925	高い
3													
4													
5													
6													
年度別施策全体の事業費合計(千円)													
											H28事業費	1,858	
											H29予 算	1,925	

②H29に実施した新規事務事業				
実施計画	実施主体	事務事業名	事務事業の内容	H29予算(千円)
1				
2				
3				

評価視点	評価結果	理由・問題点
③事務事業の妥当性 (手段は妥当か)	A 効果的な事業構成である。 (現状のまま継続する)	生涯学習を推進する上で、その体制や環境を整備していくことが重要であることから、生涯学習推進アドバイザーの配置や生涯学習推進本部において、各種のプログラムの企画、実施や相談体制を整えることが必要である。
	B 概ね効果的な構成である。 (一部見直し等の余地がある)	
	C あまり効果的な事業構成はない。 (見直し等の余地が大きい)	
	D 事業構成に問題がある。 (抜本的な見直し等が必要である)	
	事業構成の 妥当性 A	

4. 今後の方向性 ※外部評価(行政評価委員会)														
①総合評価 (今後の展開、 事業の見直し等) 委員会評価	特に課題とすべき指摘事項はない。					事業の 方向性 優先度 A~D (ランク)	事業番号					平成29年度以降 の予算の方向性		
							A							
							B	1	2					拡大
							C							○ 維持
					D						縮小			